

受講願記入上の注意

受講願の記入に際しては、本誌の該当講座についての記載事項を必ず確認してください。

< 各欄の記入にあたって >

- ・講座番号－講座名の前にある4桁の数字です。地区や日程を分けて実施する講座については枝番号を付けています。該当講座に枝番号がある場合、必ず記入してください。
- ・実施期間－同じ内容を異なる会場や日程で実施する講座については、()に会場名や日程の記号を記入してください。また、研究講座のように複数回継続して実施する講座は、第1回の日程のみ記入してください。

記入例① (小・中学校 若い教員のための道徳教育指導基礎講座－「道徳の時間」の充実をめざして－)

講座番号	枝番号 1331-3A	講座名	小・中学校 若い教員のための道徳教育指導基礎講座
実施期間 (会場・日程)	11月5日		(伊母)会場 (A)日程

(研究講座等複数回継続して実施する講座は、第1回の日程のみ記入してください)

記入例② (コミュニケーション能力をはぐくむ英語教育講座－中・高等学校 英語科教育研究講座－)

実施期間 (会場・日程)	6月30日～7月1日	()会場 ()日程
-----------------	------------	----------------

(研究講座等複数回継続して実施する講座は、第1回の日程のみ記入してください)

- ・「初・10」の欄－初任者研修または10年経験者研修の校外研修に位置づけて受講する場合に記入する欄です。旅費を負担する機関が異なりますので、正確に記入されていないと旅費が支給できないことも起こります。記入にあたっては必ず「初任者研修校外研修年間計画書」または、「10年経験者研修・研修計画書」を確認してください。
- ・職員コード・職務の級－職員コード、職務の級は、勤務校で確認してください。講師の場合は職員コードの記入は不要です。
- ・氏名－氏名は楷書で記入のうえ、押印してください。
- ・職名－本誌87ページ(1)②に従って、教諭、養護教諭、講師、実習助手、学校栄養職員、事務職員等と記入してください。
- ・教職経験年数－平成21年3月末現在の経験年数を記入してください。
例えば、平成21年度に新規採用された方は、「0年」になります。臨時採用の期間は含みません。
- ・担当教科・学年等－所属校が小学校の場合、担当学年等を記入してください。
- ・氏名欄の私印、学校長の職印を確認して、提出してください。